

国内ワークショップ

生存基盤指数からみた世界—人間開発指数を越えるために—

<概要>

本ワークショップでは、人間と環境の関係性をあらためて問うことで、真に持続可能な社会のあり方を検討する。具体的には、46 億年におよぶ地球の歴史を踏まえたうえで、私たちのすむ世界を「人間圏」、「生命圏」、「地球圏」という 3 つの概念に分類し、各圏の指標を統合した「生存基盤指数 (Humanosphere Potentiality Index: HPI)」を示す。そのうえで、(1)より根源的な生存基盤が熱帯地域に強く依存していること、(2)温帯地域をベースとする既存の開発パラダイムは転換されなければならないことを主張する。

<日時と場所>

日時： 12月26日(木) 15:00~17:00

場所： 京都大学 稲盛財団記念館 中会議室

<プログラム>

15:00~15:45 報告「生存基盤指数からみた世界」

佐藤孝宏(フィリピン・国際稲研究所)・峯陽一(同志社大学)

16:00~16:20 コメント

草郷孝好(関西大学)

16:20~17:00 ディスカッション

<参考図書>

佐藤孝宏、和田泰三、杉原薫、峯陽一編
『生存基盤指数—人間開発指数を超えて』
京都大学学術出版会、2012年3月。

<問い合わせ先>

佐藤史郎(大阪国際大学)

* 事前申込不要、参加無料。

* なお、研究メンバーのみ、ランチ・ミーティング(12:00~14:40)を行います。

